



### コースガイド

**コース 車道登山コース**

① 瀬川木場入口バス停 (青年の家を種蔵に従って進む) → (途中九州自然歩道と合流) → ② 車道分岐 (左折) → (緩やかな車道) → ③ 青年の家 → ④ 虚空蔵山山頂 (全37分)

**牧歌的散策コース**

⑤ 丹納バス停 (十字路を左折) → ⑥ 瀬川木場 (九州自然歩道へ右折) → ② → ③ → ④ 虚空蔵山山頂 (全72分)

**★アクセス**

- 佐世保駅 → (西肥・長輪バス・47分) → 西海橋 → (長輪バス・18分) → ① 瀬川木場
- 長崎駅前 → (県営・西肥・長輪バス・95分) → 小迎 → (長輪バス・12分) → ① 瀬川木場 ※西海橋・小迎からは「太田和進」行き(瀬川木場線)
- 西海橋 → (長輪バス・6分) → 小迎 → (・・・13分) → ⑤ 丹納 ※瀬戸循環線(左回り)

**★施設**

- 県立西彼杵青年の家 / 標高307mの虚空蔵山の山頂にあり、3人以上の家族、5人以上の団体から利用できる。キャンプ場の施設も完備。

太田和方面から見る虚空蔵山

針尾瀬戸を超えて九州自然歩道が延びる

### 自然観察

**景観** 山頂は左右に分かれ、旧砲台跡がある山頂からは大島の全景、古びた神社のある側の境内からは佐世保を一望できる。しかし青年の家の前には展望台が最も高く、360度の眺めは佐世保、五島、雲仙にまで及ぶ。

**地質** 西彼杵半島北部のなだらかな台地は、西海凝灰角礫岩を不整合に覆った玄武岩の溶岩からできている。この溶岩中には海水で急激に冷やされた時にできる枕状溶岩と呼ばれる珍しい

枕状溶岩 (面高曲り意)

**植物** 山頂一帯では樹木の説明がしてあるので、青年の家の宿泊・キャンプを兼ねた植物観察ができる。展望台付近の樹木はタブノキ、クロキ、クヌギ、ヤマザクラ、シャヤンボなどで、中でも早春にクリーム黄色の花を一言に開くアオモジは、この地域一帯に特に多い。西彼半島全体でよく見かけるヤマモモは秋の味覚として楽しみである。周囲にはノアザミ、コオニユリ、ツワブキ、クズなどの群生が見られる。

アオダイショウ

トカゲ

**動物** ホンドタヌキやキュウシュウノウサギが知られている。爬虫類ではアオダイショウも見られ、トカゲも生息している。両生類の中ではニホンアマガエル、イモリが分布している。

アオモジ